

新型コロナウイルス感染防止ガイドライン廃止しました（2023.5.8 改訂・施行）

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）について、国の方針として、感染症の分類を本日より2類から5類に移行されました。それに伴い「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」は、廃止となりました。これら一連の「新型コロナウイルス感染防止対策変更」に伴い、日本ピックルボール協会ではホームページに掲載していた要項及び健康チェックシートを廃止致しました。

今後は、原則として各個人の主体的な選択を尊重し、個人の判断によって感染症対策を必要に応じて行うようにしてください。

会員の皆様におかれましては、ピックルボールの練習や大会・イベント開催にあたり下記の考え方を参考にして頂き、安全で楽しく運営できることを願っております。

【基本的感染対策の考え方】

1 体調不安や症状がある場合は、無理せず練習や大会・イベント参加は控えましょう。

発熱・下痢・嘔吐・発疹などの症状が出てきた場合には、無理せず自宅で療養し、加えて体調がよくない時は練習や大会には参加せず医療機関を受診しましょう。特に高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う際には、体調管理を厳重にしましょう。

2 マスクの着用や咳エチケットの実施

練習や大会・イベント参加時はマスクを携帯し、マスクの着用が呼びかけられた場面では、できるだけ着用に応じましょう。活動時は熱中症予防の為、マスクの着用は要しません。咳エチケットを心がけましょう。

3 換気、密集・密接・密閉（三密）の回避は引き続き有効

特に不特定多数の人がいる所では、換気(空気の入れ替え)、人との間隔を空けるよう注意しましょう。すいている時間帯や移動方法の選択、すいた場所の利用等によって、感染リスクを下げる事ができます。

4 手洗いは日常の生活習慣に

食事前、トイレの後、家に帰った時などには、20秒～30秒程度かけて流水と石鹸で丁寧に手を洗いましょう。（適切な手指消毒薬の使用も可）

以上